

特命副院長就任のごあいさつ

特命副院長 ^{なか} ^{むら} ^{よし} ^{なり} 中 村 善 也



平成の時代が終わり令和の時代となりましたが、平成は当センターの歴史そのものであります。平成4年7月1日、国立医療機関にふさわしい機能の質的強化を図るため「国立病院・療養所の再編成計画」に基づき、国立田辺病院と国立白浜温泉病院が統合し、国立南和歌山病院として設立（再編成による全国での統合第一号病院）されました。その後、平成16年4月1日、独立行政法人化により国立病院機構 南和歌山医療センター（通称：南和歌山医療センター）と改名され今日に至っています。

この間、医療を取り巻く環境の変遷、中でも医療安全に関わる情勢の変化はめまぐるしいものであります。医療事故防止に対する意識改革が医療従事者のみならず社会から叫ばれるのに呼応して、当センターでは林靖二前病院長を中心に、平成11年1月初版の国立南和歌山病院「医療安全マニュアル」の作成と同時に、医療事故防止対策委員会が設置されました。平成12年4月には近畿地区が全国に先駆けて「近畿地方医務局・医療事故防止推進委員会」が設置され、林靖二前病院長がこの会の委員長に就任され、医療事故防止に対して多大なるご尽力をされました。平成13年4月にマニュアルの部分改訂を行い、規定に沿って各部署、各診療科からリスクマネージャーが1名ずつ任命され、医療事故防止対策委員会の下部組織としてリスクマネジメント部会が設置されました。この部会は現場により密着した職員より構成され、インシデント・アクシデントレポートの内容を検討し、これらの事例を各委員が共有するとともに改善・予防策を全職員に向けてメール配信してまいりました。

（次のページへ続く）

基本理念 思いやりのある医療を実践します。

あなたの権利を尊重し
あなたを中心とした
あなたに適した医療を提供します

1. プライバシーの尊重を実践します。
2. 親切・丁寧なケアを実践します。
3. わかりやすい説明と納得による診断治療を実践します。
4. 地域医療機関との連携強化を図ります。
5. 自ら研鑽に努め、良質な医療の提供に役立ちます。



南和歌山医療センターの基本理念である

『思いやりのある医療を実践します』に基づき、

1. 明るく (A)
2. 挨拶があり (A)
3. 愛のある (A)
4. アカウンタビリティ (納得説明義務) (A)

の4つの頭文字のAを基本デザインとしています。

これは丸みをおびた形でやさしさを表現し、4つの理念が集まることで、空（明るい未来）に向かって羽ばたく鳥を表しています。4つのカラーは黄色が明るさ、赤が愛、青と緑は南和歌山の自然の象徴である綺麗な海と、山を表現し、南和歌山医療センターの環境の良さもアピールしています。

受診者の皆様の義務

- 南和歌山医療センターは受診者の皆様と病院の双方がお互いに尊敬し、協力し合うことが安全かつ良質な医療の提供につながるものであると考えます。受診者の皆様には以下の事項に合意し、守っていただく必要があります。
1. 安全かつ最善の診療のためにご自身の身体や必要事項に関する情報を、私たち職員に正確に伝えていただくこと
 2. 検査・治療は説明を受け、納得・合意の上で受けていただくこと
 3. 当院は近隣の医療機関と連携して専門性の高い医療を提供する急性期病院である。救命救命、がんに対する医療と緩和ケアを提供する病院の役割をご理解の上、診療体制維持に協力いただくこと
 4. 病院内では静粛を保ち、院内のルールに従っていただき、他の来院者や入院中の方に迷惑をかけることのないよう配慮していただくこと
 5. 病院内ではお互いに礼儀正しく思いやりのある態度で接していただくこと
 6. 医療費の支払い請求を受けたときは遅滞なくお支払いいただくこと

受診者の皆様の権利

- 患者としてあなたには
1. 良質で公平な医療を受けられる権利があります。
 2. 人格や価値観を尊重される権利があります。
 3. 個人情報を守られる権利があります。
 4. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
 5. 治療法を選択できる権利があります。
 6. 治療法について、第三者の意見を聞くことが出来る権利があります。
 7. 貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

平成15年4月には医療安全管理者（医療安全を専任で行うリスクマネージャー：看護師長）を配置し、同時に医療安全管理室も開設し、医療事故防止対策委員会は医療安全管理委員会に改変し医療安全活動を続けてまいりました。

さて、私事ですが、平成19年7月に前脳神経外科医長の中北和夫先生（現中北クリニック院長）の後任として、和歌山労災病院から転勤してまいりました。脳神経外科医長として脳神経外科の診療に携わりながら平成21年4月より病棟診療部長を兼務し、病床の管理運営にも勤めてまいりました。平成29年4月より医療安全管理委員会の委員長（医療安全管理室長）を兼務し、病院機能評価や病院間医療安全相互チェックなどに参加することにより、病院の医療安全に関わる機会が増えてまいりました。

当センターでは昨今の医療安全に対する社会情勢に鑑み、今年度は病院目標の大項目の4番目に医療安全の充実を掲げ、セフティマネジメント部会への医師の参加を増やし、看護部では各部署の管理者が全員参加するようにしました。

また、医療安全委員会のコアメンバーによるインシデント・アクシデントの事例検討を毎週開催し、全職種参加のM&M（Mortality and Morbidity）カンファレンスは毎月開催するようにしています。そして、検討事項の改善策や予防対策に関して、現在では全職員に対して院内メールでの配信のみならず、各種委員会での通達や、各部署での口頭・回覧伝達を行うことにより、全職員への周知をより徹底させるように取り組んでいます。以上のように、医療安全に対して当センターをあげて取り組みをより充実させて参りましたところ、私個人としては、平成31年4月に機構本部より、診療・リスク管理の充実を目的に特命副院長を任命されました。

当センターでは職員が一丸となって医療安全に対する知識や経験を結集し、地域の皆様がより安心して安全な医療を受けて頂けるよう鋭意努力してまいり所存です。これからも皆様方からのより一層のご意見ご叱責を賜りますようお願い申し上げます。

地域医療連携室長就任のごあいさつ



地域医療連携室長 外科系診療部長 よこ やま しょう ぞう 横 山 省 三

令和元年5月1日より、地域連携室室長を拝命いたしました横山省三でございます。平成6年の自治医大の卒業で、これまでへき地勤務として高野町立高野山病院や美里町（現紀美野町）国吉診療所・長谷毛原診療所等の地域医療に従事してきました。また、前職の和歌山県立医科大学付属病院では2007年に救急部、2008年から2018年までは腹腔鏡下大腸手術を中心に3次医療に従事してまいりました。

そのような経歴から、診療所や病院、それぞれの重要な機能や抱える問題について接してこれたと思います。患者さんの理想の1つとして、近くに気軽に相談にのっていただけるかかりつけの先生がいて、日ごろの健康のサポートをしてもらえて、入院等が必要になれば適切な病院がすぐに対応してもらえ、そして元気になれば、また自宅近くのかかりつけの先生にみてもらえることかと考えます。そういったことがスムーズにできれば、患者さんは安心してこの地域の医療を受けていただけるのではないかと思います。患者さんが安心して生活していける病診連携をめざしてがんばりたいと考えております。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



新任医師紹介

どうぞよろしくお願い致します。



外科医師 竹内昭博 (たけうち あきひろ)

2019年4月より南和歌山医療センター外科に赴任して参りました竹内昭博と申します。これまで和歌山県立医科大学附属病院、新宮市立医療センター、有田市立病院などで勤務しておりました。痔・胆石・虫垂炎などの良性疾患から胃がん・大腸がんなどの悪性疾患まで、できる限り低侵襲で思いやりのある医療を患者さん一人一人によりそって提供していき、紀南地域の方々の安心・安全な生活に貢献したいと考えております。精一杯努力する所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



皮膚科医師 小紫雄貴 (こむらさき ゆうき)

2019年4月1日より南和歌山医療センター皮膚科に赴任しました小紫雄貴と申します。大阪大学を卒業後、初期研修を終えてからは大阪大学医学部附属病院およびNTT西日本大阪病院皮膚科での勤務を経てこちらに参りました。皮膚疾患はあせも、いぼ、かぶれ、虫刺され、湿疹、できもの、にきび、やけどなど多岐にわたります。自分なりに対処出来ることもあると思いますが、塗り薬は意外に使い方が難しいものです。軽い症状と思っても、悩まずに気軽に皮膚科に相談しに来てください。皮膚科診療を通して紀南地域の医療に貢献できるよう努めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



呼吸器科医師 春谷勇平 (はるたに ゆうへい)

医師4年目、呼吸器科の春谷勇平です。和歌山県立医科大学出身で、部活はバレーボールをやっていました。和歌山県立医科大学呼吸器内科・腫瘍内科に所属しています。呼吸器内科に進んだきっかけは、研修医で呼吸器内科をローテートした際に、進歩が著しい肺癌治療に強い興味を抱き入局を決めました。南和歌山医療センターでは肺癌はもちろんですが、市中肺炎やCOPDをはじめ一般呼吸器疾患の診療や気管支鏡検査などでも貢献できるように努めたいと思っております。宜しくお願いします。



胸部・心臓血管外科医師 中西靖佳 (なかにし やすか)

本年4月より南和歌山医療センター胸部・心臓血管外科へ赴任となりました中西靖佳と申します。これまでは和歌山県立医科大学附属病院にて心臓血管外科領域を中心に診療しておりました。ここでは肺癌診療を中心とした呼吸器外科領域も診療させていただくこととなりました。まだまだ未熟な点もたくさんあるとは思いますが、紀南地域の医療に貢献できるよう日々精一杯努力して参りますので、どうかよろしくお願いたします。



放射線科医師 大西佐江子 (おおにし さえこ)

2019年4月より当センターに赴任して参りました。放射線科の大西佐江子と申します。これまでは和歌山県立医科大学の放射線科で勤務しておりました。主に画像診断を通して、地域医療に貢献できるよう尽力して参ります。どうぞよろしくお願いたします。



歯科口腔外科医師 上田眞道 (うえだ まさみち)

2019年4月より南和歌山医療センターの歯科口腔外科に赴任して参りました上田眞道と申します。それ以前は和歌山県立医科大学附属病院の歯科口腔外科で勤務しておりました。近年では周術期口腔ケアについての注目が高まってきていることもあり、昔のように一つの医療機関で全ての患者に対してお口の治療を完結することが難しくなっております。良質な医療を提供するために、近隣の診療所と病院歯科、大学病院などが役割分担をし、綿密な連携を構築しなければいけない時代となっております。地域の歯科医師会と病診連携を明確にすることで地域医療に貢献できればと考えております。至らぬ点も多々あることと存じますが、今後ともよろしくお願申し上げます。


放射線科医師 濱 瑞 貴 (はま みずき)

本年4月より南和歌山医療センター放射線科へ赴任いたしました、濱 瑞貴と申します。当センターへ赴任する以前は和歌山県立医科大学放射線科に勤務しておりました。専門としては、放射線治療、画像診断による病気の早期発見や評価、カテーテルによる低侵襲治療や緊急の止血術を主としています。より良い医療を提供できるよう努めていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。


麻酔科医師 赤 井 香 耶 (あかい かや)

2019年4月より南和歌山医療センターに赴任致しました赤井香耶です。去年より京都大学医学部附属病院歯科口腔外科にて勤務しており、半年間麻酔科研修としてこちらの病院で学ばせて頂くこととなりました。麻酔を通じて、全身管理の重要性について理解を深めたいと考えております。半年という短い期間ではありますが、一生懸命努力して参りますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。


麻酔科医師 中 井 美 希 (なかい みき)

2019年4月より南和歌山医療センター麻酔科に赴任いたしました中井美希と申します。これまでは京都大学医学部附属病院歯科口腔外科にて勤務しておりました。口腔内だけでなく全身管理についてさらに学びたいと思い、麻酔科を希望させていただきました。患者さん個人に合わせた麻酔科診察や手術中の全身管理などについて、様々な経験を積み、手術前後の患者さんに不安を軽減していただけるよう精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

南和歌山けんこう講座

● 時間 / 14:00~15:00 ● 会場 / 南和歌山医療センター2階 地域医療研修センター

7/20(土)

がんの勉強会シリーズⅡ がんとうまくつきあう方法～症状緩和より～

緩和ケア認定看護師 栄 土 真由美

9/21(土)

がんの勉強会シリーズⅢ 消化器がんについて知識を増やそう～内科～ 食道がん 胃がん 大腸がん 肝臓がん 胆管癌 膵臓がん

消化器内科医長 木 下 幾 晴

※講師の都合により、予定を変更することがあります。ご了承ください。



編集後記

当院にも多くの職員が異動や採用で赴任し、2ヶ月余りが経ちました。わたしもその中の一人で、編集委員として初めてかかわった最初の記念すべき「南輝」です。気持ちを新たに「南輝」を通じいろいろな情報を発信ができるよう、他の編集委員共々協力していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

編集委員 東 美和

食事をしながら健康教室レシピ

今回は動脈硬化予防をテーマにお話しました。レシピには最近話題のえごまやサバ缶を取り入れた内容を提案しました。参加者の中にはコレステロール値を気にされている方が多く、講義や献立内容については「役に立つ」「作ってみます」との声をいただきました。



動脈硬化を予防しよう！ ～目指せ血液サラサラ！ 食事改善ポイント～

動脈硬化を防ぐ食事のポイント

1. 過食を抑え、標準体重を維持する
2. 肉類は脂身を控え、魚類・大豆製品の摂取を増やす
3. 野菜・果物・未精製穀類・海藻の摂取を増やす
4. 抗酸化ビタミン(ビタミンC、ビタミンE)を摂る
5. 食塩を多く含む食品の摂取を控える

取り入れたい栄養素を含む食品

一価不飽和脂肪酸	コレステロールを下げる：オリーブ油、キャノーラ油、牛肉・豚肉(モモ・ヒレ) など
多価不飽和脂肪酸	n-3系：血液を通りやすくする、血中の中性脂肪を下げる EPA・DHA：さば(缶)、いわし、ぶりなど a-リノレン酸：くるみ、大豆、えごま n-6系：コレステロールを下げる リノール酸：ごま油、大豆油、紅花油、ごま など
ビタミンC	抗酸化作用：キャベツ、菜の花、ブロッコリー、赤・黄ピーマン、いちご、キウイ など
ビタミン	抗酸化作用：南瓜、くるみ、アーモンド、ごま など
食物繊維	胆汁酸を吸着しコレステロールの低下：野菜、果物、海藻類、きのこ、雑穀米 など

料理名	材料名	分量(2人分)	作り方
菜の花と筍ご飯	米 菜の花 筍(水煮) 料理酒 塩 えごま	7100g(約2/3合) 15g 30g 5g(小1) 0.4g(2つまみ) 1.5g	【下準備】 ・菜の花は塩茹でし、2cm程度の長さに切る。 ・筍は横1cm、縦2cmの短冊切りにする。 ①お米は洗ってザルにあげ、水気を切る。 ②炊飯器に①と酒、塩を加え、炊飯器の目盛りに合わせ水を加え1時間程度浸水させる。 ③筍を加え、炊飯スタート。 ④炊き上がったら菜の花を加えて盛り付け、えごまをふる。
春キャベツの焼き春巻き	春キャベツ 塩 豚ももスライス 濃口醤油 ごま油 しょうが汁 片栗粉 大葉 塩 春巻きの皮 小麦粉 水 オリーブ油 サニーレタス ミニトマト レモン	40g(1枚) 0.4g(2つまみ) 80g 8g(小1・1/3) 1g(小1/4) 4g(小1) 3g(小1/2) 1g(1枚) 0.2g(1つまみ) 20g(2枚) 3g(小1) 5g(小1) 4g(小1) 20g(2枚) 30g(4個) 20g(1/4個)	【下準備】 ・春キャベツはみじん切りにし、塩を加えて混ぜ10分置く。 ・豚ももはみじん切りにし(豚ももひき肉を使う場合は不要)、Aで下味をつけなじませる。 ・大葉はみじん切りにする。 ・Bを合わせ水溶き小麦粉を作る。 ・レモンはくし型に切る。 ①春キャベツは水気を絞り、下味をつけた豚肉、大葉、塩を加えて混ぜ合わせる。 ②春巻きの皮1枚の角を手前にして置き、中央手前に①のをのせる。 ③皮の手前を内側に折って左右を折り込み、くるりと巻いて水溶き小麦粉で留める。 ④フライパンにオリーブ油を入れて熱し、③を中火で焼く。焼き色が付いたら裏返し、蓋をして弱火～中火で4分焼く。 ⑤器にサニーレタスを敷き、④を半分にとって盛り付けミニトマト、レモンを添える。
南瓜のマスカルポーネ和え	南瓜 くるみ(素焼き) マスカルポーネ マヨネーズ	100g(1/16玉) 5g(2粒) 15g(大1) 4g(小1)	【下準備】 ・南瓜は種と綿を取り、1cm角に切る。 ・くるみは荒くつぶす。 ・Cを合わせる ①南瓜は耐熱皿に入れ、ラップをして電子レンジで500W4分加熱し竹串が通るくらいに柔らかくする。 ②①に合わせたCを加えて和える ③器に盛り、くるみをのせる。
サバ缶とあおさ海苔の赤出汁	サバ水煮缶 玉ねぎ あおさ海苔(乾) 赤みそ だし汁	40g(1/4缶) 30g(1/4個) 2g(2つまみ) 10g(小1・2/3) 200ml(1カップ)	【下準備】 ・サバ缶は汁をきり、軽くほぐす。(大きい骨があれば取り除く) ・玉ねぎは横半分、薄切りにする。 ①だし汁に玉ねぎを入れて火にかける。 ②軟らかくなったらサバ缶を加え赤みそを溶き入れる。 ③器に盛りあおさ海苔を加える。
豆腐白玉のフルーツポンチ	白玉粉 絹ごし豆腐 キウイ いちご 黄桃缶 <シロップ> 砂糖 水	20g(大3) 30g(1/5丁) 20g(1/8個) 30g(2粒) 30g(1/4個) 10g(大1) 40g(大3)	【下準備】 ・キウイは5mm幅のいちょう切りにする。 ・いちごはへたを取り縦半分、横半分、黄桃は縦半分、横半分、4等分の大きさに切る。 ・Dを合わせ火にかけて、砂糖が溶けたら火を止め冷やす。 ①ボウルに白玉粉と豆腐(水切り不要)を入れ、滑かな生地になるまで手でこね混ぜる。 ②食べやすい大きさに丸め、熱湯で茹でる。 ③浮き上がってきたら、氷水にとって冷やす。 ④器に果物と白玉を入れシロップをかける。

	菜の花と筍ご飯	春キャベツの焼き春巻き	南瓜のマスカルポーネ和え	サバ缶とあおさ海苔の赤出汁	豆腐白玉のフルーツポンチ	1食あたり	菜の花と筍ご飯	春キャベツの焼き春巻き	南瓜のマスカルポーネ和え	サバ缶とあおさ海苔の赤出汁	豆腐白玉のフルーツポンチ	1食あたり	菜の花と筍ご飯	春キャベツの焼き春巻き	南瓜のマスカルポーネ和え	サバ缶とあおさ海苔の赤出汁	豆腐白玉のフルーツポンチ	1食あたり	
エネルギー(kcal)	191	133	95	81	88	588	0.2	0.9	0	0.9	0	2.0	0.39	0.60	1.64	0.92	0.28	3.83	
たんぱく質(g)	3.9	10.7	1.6	6.0	1.7	23.9	11	1.1	1.9	0.7	0.8	5.6	10	18	22	1	17	68	
脂質(g)	0.8	4.2	5.1	4.9	0.6	15.6	0.15	2.28	1.43	1.38	0.11	5.35	0.4	0.6	2.8	0.5	0.4	4.7	
炭水化物(g)	40.2	12.6	10.9	2.9	19.0	85.6													
													多価不飽和脂肪酸(g)						
													ビタミンC(mg)						
													ビタミンE(mg)						
													α-トコフェロールで表示						

南和歌山医療センター外来診療担当医表

TEL 0739-26-7050(代)
 FAX 0739-24-2055
 地域医療連携室 1 0739-26-7063
 地域医療連携室 2 0739-24-0813
 (E-mail:418-renkei.iryuu@mail.hosp.go.jp)

【初診受付時間】 8:30～11:00

- 木曜日糖尿病外来の受付は午後3時まで
- 火・金曜日神経内科・午後の受付は午後3時まで
- 木曜日眼科の受付は午前10時まで
- 水曜日耳鼻咽喉科の受付は午後0時から3時まで
- 水曜日消化器科は、診察状況によって応援で他の消化器科医師が診察する場合があります
- 月曜日乳腺外科は受付10時から13時まで
- 月・金曜日の歯科口腔外科の受付は午前10時30分まで

2019年6月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	
内科・呼吸器科 専門外来	総合診療内科	初診担当医	金 栄浩	山本 佳司	山本 佳司	金 栄浩	炭谷 昌克
		1 診	金 栄浩	金 栄浩 (再診)	山本 信之 (午前10時～午後3時) (呼吸器科)	金 栄浩	鯨内 以和夫 (肝臓外来) (予約)
		2 診		三谷 琴絵 (神経内科)	三谷 琴絵 (神経内科)	三谷 琴絵 (再診) (神経内科)	金 栄浩 (予約)
		3 診	山本 佳司 (肝臓外来・SAS外来)	山本 佳司	山本 佳司 (午後) (肝臓外来 予約)	山本 佳司 (SAS外来 予約)	炭谷 昌克
		4 診	炭谷 昌克 (午後) (禁煙外来 予約)	鯨内 以和夫 (肝臓外来 予約)	炭谷 昌克 (予約)	鯨内 以和夫 (肝臓外来 予約)	
		呼吸器科 1 診	上島 寧子 (呼吸器腫瘍科)	小口 健 (午後1時～午後3時) (神経内科)		澳 親人 (午後) (糖尿病外来)	小口 健 (午後) (神経内科)
		呼吸器科 2 診	村上 裕亮 (呼吸器腫瘍科)	萩原 慎 (呼吸器科 予約)	春谷 勇平 (呼吸器腫瘍科)	春谷 勇平 (呼吸器腫瘍科 予約)	萩原 慎 (呼吸器科)
循環器科		1 診	初診・再診	青木 浩	塩路 周作	青木 浩	青木 浩
		2 診	再診 (予約)	橋爪 俊和	橋爪 俊和	塩路 周作	橋爪 俊和
		3 診	再診 (予約)	塩路 周作		青木 浩	塩路 周作
消化器科		1 診	初診・再診		木下 幾晴 (予約)※		
小児アレルギー科		午前	初診・再診 (予約)	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠
		午後	再診 (予約)	土生川 千珠	土生川 千珠 (第1・3・5週学校健診相談外来)	土生川 千珠 (第2・4週学校健診相談外来)	土生川 千珠
		午後	再診 (予約)	(喘息指導)	(喘息指導)	(喘息指導)	(食事指導)
一般小児科 小児神経科		3 診 (2階)	小児一般外来 (午前)	泉 鉉吉	星野 恭子 (第3週)	井上 美保子 (第4週)	泉 鉉吉
		4 診 (1階)	小児神経科外来 (午前)	(予防接種)	星野 恭子 (第3週) (予約)	福井 美保 (第3週)	泉 鉉吉 (予約)
		4 診 (1階)	小児神経科外来 (午後)		泉 鉉吉	泉 鉉吉	
外科		1 診	初診・再診	竹内 昭博	横山 省三 (交代)	田宮 雅人	松村 修一
		2 診	再診 (予約)		竹内 昭博	松村 修一	横山 省三
		3 診	再診 (予約)		田宮 雅人	竹内 昭博	
		手術日	○		○		
整形外科		1 診	初診・再診	中村 正亨 (交代)	瀧口 登	(交代)	下程 俊弥
		2 診	再診・専門診	江川 弘光	中村 正亨		江川 弘光 (手の外科 予約)
		3 診	再診・専門診	瀧口 登	下程 俊弥		
		手術日		○		○	
リハビリテーション科		初診・再診 (予約)					梅本 安則
胸部・心血管外科 (呼吸器外科) (乳腺外科)		1 診	初診・再診		木下 貴裕 (呼吸器外科)		
		2 診	検診・初診 (午前) 初診・再診 (午後)	川路 万理 (乳腺外科・乳がん検診) (10時30分～)		清水 幸生 (乳腺外科 予約)	(交代) (乳腺外科・乳がん検診)
		3 診	初診・再診	(交代)	湯崎 充 (心血管外科) 第4週は休診		
		手術日		○		○	
脳神経外科		1 診	再診 (予約)	中井 國雄	中村 善也	第2・第4 加藤 正哉 第1・第3週 (交代)	中井 國雄
		2 診	再診 (予約)	中山 由紀恵	川端 将之 (交代)		仲河 恒志
		3 診	初診	中村 善也	(交代)	(交代)	(交代)
		もの忘れ外来 (予約)			中井 國雄	(交代)	
		手術日	○		○		
皮膚科		初診・再診	南 宏典	小紫 雄貴	南 宏典	小紫 雄貴	南 宏典
泌尿器科		初診・再診	細木 茂 (予約) (午後)	細木 茂	細木 茂	松村 永秀	山際 健司 (午前)
産婦人科		初診・再診 検診	池内 正憲	池内 正憲	池内 正憲	國部 久也 (午前9～12時)	國部 久也 (午前9～12時)
眼科		午前	初診・再診	田中 公子	田中 公子	田中 公子	鈴木 映美 (午前8時30分～10時)
		午後	専門診 (予約)	田中 公子			田中 公子
		手術日		○			
耳鼻咽喉科		午後	初診・再診	(交代) (午後1時30分～3時) (予約)	(交代) (午後2時～3時)		
放射線科		初診・再診		辻 孝	辻 孝		
精神科		初診・再診	休診	休診	休診	休診	休診
救命救急科		午前	初診・再診	益満 茜	松本 春香	松本 春香	川崎 貞男
		午後	初診・再診	川崎 貞男	橋本 忠幸	益満 茜	橋本 忠幸
歯科口腔外科		1 診	初診・再診	上田 眞道	上田 眞道	上田 眞道	上田 眞道
		2 診	初診・再診				第3週 藤田 茂之 第3週以外 溝端 直樹
		午後	手術日	○		○	
形成外科		午後	初診・再診	西岡 俊彦			
緩和ケア外来		午前	初診・再診	平野 勇生			
		午後	初診・再診 (予約)		木下 貴裕		木下 貴裕 第1・第3がんカウンセリング外来
病理診断科		初診・再診 (予約)			北市 正則		

については変更されたところです。